

ヒアリング結果（速報版）

- ヒアリング実施期間 平成28年2月4日～3月2日

○ ヒアリング実施団体等一覧（全29者）

酒田海上保安部

東京税関酒田税関支署

山形県漁業協同組合

日本通運株式会社酒田支店

酒田海陸運送株式会社

株式会社シノコー成本

南星海運ジャパン株式会社

高麗海運ジャパン株式会社

酒田木材工業団地協同組合

東北東ソー化学株式会社

花王株式会社酒田工場

NPO法人酒田港女みなと会議

株式会社荘内日報社酒田支社

東北エプソン株式会社

東西オイルターミナル株式会社 酒田油槽所

酒田共同火力発電株式会社

株式会社菅原鮮魚

加藤総業株式会社

大阪有機化学工業株式会社酒田工場

小松鮪専門店

酒田商工会議所

JA全農山形

株式会社 でん六

公益社団法人酒田青年会議所

株式会社山形新聞社酒田支社

JR酒田駅

NPO法人庄内リサイクル産業情報センター

酒田商工会議所青年部

東北公益文科大学 中原浩子特任講師

○ 酒田港に対する課題、要請等

1. 物流

- ・ 防波堤の整備により港内静穏度を高める必要がある。
- ・ 急増するコンテナ貨物に対応するため、酒田港国際ターミナルの機能強化が必要である。
- ・ トランスファークレーンの設置を目指して欲しい。
- ・ 危険物上屋やくん蒸倉庫の新設に向けた検討が必要である。
- ・ 港周辺において倉庫が不足している。
- ・ 酒田港で取り扱われているコンテナは、輸入は20ftが多く、輸出は40ftが多いため、空のコンテナを回送している状況。このアンバランスを解消することが必要である。
- ・ 山形県内だけではなく、東京都内でポートセミナーを開催してはどうか。

2. 産業・エネルギー

- ・ 現状では、工業用地として、酒田港周辺ですぐに使える用地が無い。
- ・ 再生可能エネルギーについて立地企業に安く供給することを企業立地促進策の一つにする、または災害時には立地企業に再生可能エネルギーを優先的に供給することを約束する、といったことを検討してはどうか。

3. クルーズ

- ・ クルーズ船寄港時の対応は酒田だけではできない。オール山形で対応すべき。

4. 港の賑わい創出、地域活性化

- ・ 山居倉庫とみなとオアシスを結ぶ連絡船があっても面白い。
- ・ 看板の外国語表記やフリーWiFiの設置を推進すべき。
- ・ 海洋センターなど港のそばで海を見ながら飲食できる店を用意してはどうか。
- ・ 大浜海岸を恒常的に遊べる場所として欲しい。トイレや水場(シャワー)を整備して欲しい。
- ・ 河ではなく、海と一体化した花火をやって欲しい。是非、酒田花火を酒田港であげて欲しい。

5. その他

- ・ 民間の意見を聞きながら、国、県、市が、継続的に酒田港の活性化を図るような体制も必要ではないか。
- ・ 本港地区の水深確保をお願いしたい。